

## 新教育課程の教材活用

# 基礎・基本の確実な習得と 自ら学び考える力の育成に向けて ～教材の果たす役割について～

国立教育政策研究所  
教育課程研究センター長  
生徒指導研究センター長

月岡 英人

新しい小中学校の学習指導要領が全面実施されてから半年以上が経過した。新学習指導要領においては、基礎・基本の確実な習得や自ら学び自ら考える力の育成が重視され、これに向けた種々の取組が、学校を含め多くの関係者によって積極的に進められている。

基礎・基本の確実な習得を図るためには、児童生徒一人一人の学習の実現状況を的確に把握し、それに応じた指導方法や指導体制の工夫・改善を行うことが必要となる。

このため、児童生徒の学習評価については、「目標に準拠した評価」が一層重視されているところである。学校での「目標に準拠した評価」の取組を支援するために、教育課程研究センターでは「評価規準の作成、評価方法の工夫改善のための参考資料」を本年2月に作成した。この資料は、全国の多くの学校で評価規準を作成したりする際に直接参考とされたばかりでなく、民間出版物でも参考とされるなど、様々な形をとりながら広く関係者に浸透していている。このことによって、客観性・信頼性ある評価が各学校で行われ、指導が改善されていくことが期待される。

また、文部科学省では、「個に応じた指導に関する指導資料」を、小中学校の算数・数学及び理科に

ついて作成した。これは、発展的な学習や補充的な学習を推進する際の指導上のポイントや指導体制・指導方法の工夫改善、教材や評価の工夫などに関して、具体的な事例もあげながらの資料となっている。児童生徒一人一人に応じた指導を充実させていく上で参考となるものである。

一本の補助線を引くことが、幾何の証明問題の鮮明な糸口となるときがある。このように、一つの具体的な例を提示することで、児童生徒の理解を容易かつ堅固にする。教材とは、そのようなねらいの下に使用するものであろう。

とすれば、新学習指導要領の内容を確実に身に付けさせる上で、また、各学校が特色ある教育活動を展開する上で教材の果たす役割は大きい。児童生徒一人一人に応じて教材を豊かに用いることが重要になる。一方で、授業時数の削減が行われている。豊かに用いていく上でも、教材について、今まで以上に使いやすくするなどの工夫が求められるところである。

各地には優れた自作教材も多いと聞く。また、教材に関して情報提供を行っている教育センターもある。

多くの優れた教材が活躍の場を得て、確かな学力をはぐくむことに、貢献することを願っている。

# 新学習指導要領にもとづく新研修メニュー登場！

～(社)日本教材備品協会が楽しい学習の場づくりを提案～

社団法人日本教材備品協会(JEMA)ではこの度、新学習指導要領に適合し、教材機能別分類表の例示品目である11品目と21世紀学校づくりに役立つ研修メニュー1件合計12テーマの研修プログラムを作成し発表いたしました。

この研修メニューはJEMA加盟の教材教具メーカーがそれぞれ専門分野の商品を担当し、講師として楽しい学習の場作りのお手伝いをさせていただくものです。

## 1 陶芸(絵付け・焼成)の実際について

1. テーマのねらいと効果
  - 成形の出来上がった素焼きの作品に「絵付け」「焼成」をおこないます。
  - 実際の作品づくりについて、各プロセスごとに基本的な知識を身につけることを目的にします。
2. 研修対象及び研修時間
  - 地区の図工・美術研究部会、その他の先生
  - 約3時間
3. 対象人数
  - 20名以内
4. 準備するものと準備事項
  - 〈主催者側でご用意いただくもの〉  
絵付けする素焼き作品、既設の窯、パケツ、筆、溶き皿など
  - 〈協会で用意するもの〉  
絵付け(袖がけ、下絵)用の下絵具、透明袖薬、素焼き皿、素焼き湯飲みなど
5. 必要費用
  - 材 料 費……500円～600円
  - 但し、一人2個まで。
  - 講師派遣料……20,000円
  - 講師交通費……実費
6. 必要人員
  - 状況により1～2名



## 2 版画の技法一簡易リトグラフ

1. テーマのねらいと効果
  - リトグラフは水と油がはじきあう性質を利用した版画で、難しい技法や多くの工程が必要とされてきましたが、版に紙や合板を使用したリトグラフは短時間で版づくりが出来、版画プレス機で刷る技法を習得いたします。
2. 研修対象及び研修時間
  - 地区の図工・美術研究部会、その他の先生
  - 約2時間
3. 対象人数
  - 20名以内
4. 準備するものと準備事項
  - 〈主催者側でご用意いただくもの〉  
版画プレス機、版画ゴムローラー、油性版画絵具、刷り紙など
  - 〈協会で用意するもの〉  
版材、描画材など
5. 必要費用
  - 材 料 費……1人約500円
  - 講師派遣料……20,000円
  - 講師交通費……実費
6. 必要人員
  - 状況により1～2名



## 分野ごとに、専門家がお手伝い

# 楽しく分かりやすい研修メニュー

## 3 箏(文化箏)の演奏法について

1. テーマのねらいと効果
  - わが国古来の伝統楽器である箏を手軽に楽しみながら学びます。
2. 研修対象及び研修時間
  - 地区の音楽担当先生・音楽部会
  - 約2時間
3. 対象人数
  - 10名～50名まで
4. 準備するものと準備事項
  - 〈主催者側でご用意いただくもの〉  
文化箏
  - 〈協会で用意するもの〉  
文化箏10面まで貸し出し可能。
5. 必要費用
  - 講師派遣料……20,000円
  - 講師交通費……実費
6. 必要人員
  - 状況により1～2名



## 4 和太鼓の演奏法について

1. テーマのねらいと効果
  - 和太鼓の楽しさと演奏の仕方を学びます。
  - 和太鼓に加えて学校にあるマリンバ、キーボードなどを加え和太鼓アンサンブルを学びます。
2. 研修対象及び研修時間
  - 地区の音楽担当先生・音楽部会
  - 約2時間
3. 対象人数
  - 10名～50名まで
4. 準備するものと準備事項
  - 〈主催者側でご用意いただくもの〉  
当該地区の学校にある和太鼓
  - 〈協会で用意するもの〉  
和太鼓貸し出し可能。
5. 必要費用
  - 講師派遣料……20,000円
  - 講師交通費……実費
6. 必要人員
  - 状況により1～2名



## 5 一輪車の乗り方と手入れの仕方について

1. テーマのねらいと効果
  - 一輪車の実技を通して一輪車の楽しさを体験し、技術向上と指導法について学びながら一輪車の指導者の育成を図る。
2. 研修対象及び研修時間
  - 地区の体育の担当先生・体育部会の先生。
  - 約3～4時間
3. 対象人数
  - 100名まで
4. 準備するものと準備事項
  - 〈主催者側でご用意いただくもの〉  
一輪車、一輪車練習用手すり
  - 〈協会で用意するもの〉  
日本一輪車協会では100台まで貸し出し可能。但し、送料が実費必要です。
5. 必要費用
  - 講師派遣料……無料(日本一輪車協会指導員)
  - 講師交通費……実費
6. 必要人員
  - 状況により1～2名
7. その他
  - この研修会は(社)日本一輪車協会と当会の共催とさせていただきます。



## 6 スポットライトの操作と安全管理について

1. テーマのねらいと効果
  - 各種の構内行事に必要なスポットライト機器の正しい取扱操作と、安全管理面での注意点や留意点を実習の形で研修します。
2. 研修対象及び研修時間
  - 小学校・中学校の先生
  - 約2時間
3. 対象人数
  - 15名位
4. 準備するものと準備事項
  - 〈主催者側でご用意いただくもの〉  
スポットライト
  - 講師派遣料……20,000円
  - 講師交通費……実費
5. 必要費用
  - 1～2名なし
6. 必要人員(助手)



## 《研修メニュー》

- ① 陶芸(絵付け・焼成)の実践について
- ② 版画の技法ー簡易リトグラフ
- ③ 箏(文化箏)の演奏法
- ④ 和太鼓の演奏法
- ⑤ 一輪車の乗り方と手入れの仕方
- ⑥ スポットライトの操作と安全管理
- ⑦ パネルシアターの作成と演じ方
- ⑧ パソコンを利用したものづくりについて
- ⑨ 疑似体験セットと使用法について
- ⑩ 環境学習器の紹介と取扱
- ⑪ 人工呼吸法訓練用セットの紹介と扱い方
- ⑫ 21世紀学校づくり:新しい学習環境の全国先進事例

## 《研修の申込方法》

～先ずJEMA会員にお申込ください～

- お近くのJEMA会員にお申込み下さい。
- ↓
- 本部事務局より主催者と日程・内容等について打合せ
- ↓
- JEMA加盟メーカーより専門家を派遣

# 一がいっぱい

## 7 パネルシアターの作成と演じ方

1. テーマのねらいと効果
  - パネルボードに不織布で作った絵人形を貼ったり、動かしたりしながら、お話する演じ方を学びます。
  - 先生が自ら演じることによって、児童に強い影響を与える新教材として注目されるパネルシアターの製作と演じ方を学びます。
2. 研修対象及び研修時間
  - 地区の小学校の生活科の先生、その他ご希望の先生
  - 演じ方のみ 約2時間
  - 但し、演じ方と製作 4～6時間
3. 対象人数
  - 20名以内
4. 準備するものと準備事項
  - 〈主催者側でご用意いただくもの〉
  - ・演じ方: パネルシアター
  - ・製作: 裁縫道具、ボンド、はさみ
  - ※参加者個人でご用意ください。
5. 必要費用
  - 材 料 費……パネルシアター本体 12,000～24,000円
  - 講師派遣料……20,000円
  - 講師交通費……実費
6. 必要人員
  - 演じ方 講師1名
  - 製 作 講師2名



## 9 疑似体験セットと 使用法について

1. テーマのねらいと効果
  - 疑似体験セットを実際に利用しながら正しい取扱と安全管理面での注意点・留意点を研修します。
2. 研修対象及び研修時間
  - 地区の小学校、中学校の教職員、教育委員会職員など教育関係者。
  - 約3時間(内容により異なります)
3. 対象人数
  - 5～10名程度
4. 準備するものと準備事項
  - 主催者と事前打合せを行い決定します。
5. 必要費用
  - 講師派遣料……20,000円
  - 講師交通費……実費
6. 必要人員
  - 状況により助手1～2名



## 10 環境学習器の紹介と取り扱いについて

1. テーマのねらいと効果
  - 環境機器を使って空気や水の汚れ、明るさ、騒音などについて学習します。
2. 研修対象及び研修時間
  - 家庭科・体育(保健領域)・社会科の先生
  - 約2時間
3. 対象人数
  - 15～6人のグループから30人位まで
4. 準備するものと準備事項
  - 〈主催者側でご用意いただくもの〉
  - 各種機器
  - ①ガス検知器  
気体中の酸素、二酸化炭素、窒素などの含有量を測定。
  - ②照度計  
各場所の明るさ(照度)を測定します。
  - ③騒音計  
各場所における騒音を測定いたします。
  - ④簡易水質検査器  
川の水質(PH、COD、亜鉛酸、磷酸)を測定いたします。
  - 〈協会で用意するもの〉
  - 検地管、検査試薬
5. 必要費用
  - 消 耗 品 ……1人1,000円
  - 講師派遣料 ……20,000円
  - 講師交通費 ……実費
6. 必要人員
  - 状況により2～3名



## 11 人工呼吸法訓練用セットの紹介と扱いについて

1. テーマのねらいと効果
  - 心肺蘇生の基礎的な学習を行います。
  - 心肺蘇生訓練用人形を使って気道の確保、マストゥーマウスなどの実習を学習します。
2. 研修対象及び研修時間
  - 体育・保健体育の先生
  - 約2時間
3. 対象人数
  - 5～6人のグループから30人位まで
4. 準備するものと準備事項
  - 〈主催者側でご用意いただくもの〉
  - 心肺蘇生訓練用人形、消耗品
5. 必要費用
  - 消 耗 品 ……1人1000円程度
  - 講師派遣料……20,000円
  - 講師交通費……実費
6. 必要人員
  - 状況により助手2～3名



## 8 パソコンを利用したものづくりについて

1. テーマのねらいと効果
  - パソコンを活用したものづくりを実習します。
  - 木製ラック、めざまし時計、刺繍、エプロンなどを作成いたします。
2. 研修対象及び研修時間
  - 地区の小学校、中学校の先生
  - 約2～4時間(内容により異なります)
3. 対象人数
  - 10名程度
4. 準備するものと準備事項
  - 〈主催者側でご用意いただくもの〉
  - パソコン
  - 〈協会で用意するもの〉
  - 講習内容により決定。
  - ※事前打合せが必要です
5. 必要費用
  - 材 料 費 講習内容により異なる
  - 講師派遣料……10,000円～20,000円
  - 講師交通費……実費
6. 必要人員
  - 状況により1～2名

### 研修のお申込・お問い合わせについて

研修メニューについてのお申込・内容についてのお問い合わせはお近くの  
(社)日本教材備品協会会員または本部事務局へどうぞ。

事務局: 〒105-0001 東京都港区虎ノ門1-17-1 (5森ビル9F)  
TEL: 03-3509-6898 FAX: 03-3504-1935





# 教材整備を活性化するには

## —JEMAからの提言⑦—

社団法人 日本教材備品協会理事

浅見 匡

文部科学省は、本年4月15日付けで各都道府県教育委員会教材整備事務主管課長宛「平成14年度の公立義務教育諸学校の整備について(通知)」を出しました。この通知の後段では、「ついでに、この措置を活用し、今後の教材整備が一層計画的に行われるよう、域内の市(区)町村教育委員会に対してこのことを周知するとともに、教材整備について遺漏のないよう適切な指導・助言等をよろしく願います」と述べています。

さらに、「地方交付税法等の一部を改正する法律」が平成14年3月31日に交付・施行され、平成14年度の義務教育諸学校の教材整備に係わる地方交付税措置については次のとおり措置されることとなりましたので念のためお知らせいたします。」とあります。

平成14年度地方交付税単位費用積算内容(教材関係-市町村分)

学校種別	測定単位	積算内容	経費
小学校	学級数 (18学級)	需用費等 教材費 (交通安全教育関係教材及び特殊学級用備品を含む。)	3,240千円
中学校	学級数 (15学級)	需用費等 教材費 (交通安全教育関係教材及び特殊学級用備品を含む。)	2,900千円

<14初財第13号の1号>

上記内容は、都道府県の担当者が教材整備について、市(区)町村教育委員会への「周知」と「教材整備について遺漏のないよう適切な指導・助言等」、また、「測定単位の学級数」と「金額」を明示しています。

したがって、「教材整備を活性化」するには、国からの通知を踏まえて取り組まなければなりません。

各学校に予算の決定が提示されるまでには、おおよそ次のような経過があります。

- 各学校が教科主任等を中心に必要な教材の検討をする。
- ↓
- それを受けて、学校長がまとめる。
- ↓
- 校長会では集約し、教育委員会に要望として提出。
- ↓
- 教育委員会は、「要望について教育長から説明」します。

この流れの中で大切なことは、各学校の教材の研究・検討が教材整備の活性化につながることにあります。

市(区)町村教育委員会は、国からの通知等の内容を熟知の上、教育委員会と担当部局及び首長と折衝を行い(1月から2月にかけて)、議会での議決により翌年度4月からの教育予算を決定(3月)します。そして、4月の新学期に各学校に連絡され、予算に関する説明会があり、執行されます。

いずれにしろ、平成14年度からは「教材機能分類表」の趣旨を生かした教材整備に努めなければなりません。

(元文部省 教科調査官)

(旧浦和市元教育長)

### JEMAホームページにアクセスを!

URL <http://www.jema.or.jp>

●先生方に役立つ情報を掲載しました。内容は随時更新していきますので、積極的なご利用をお待ちしております。

#### あとがき

●この「教材情報」は、協会の会員である(株)内田洋行、プラス(株)、(株)学習研究社、(株)誠文社の協賛を得て制作、全国の小中学校、教育委員会並びに教育関係機関に各県支部会員を通じて届けられております。協会では、より充実した情報の提供と、親しまれる紙面づくりを志向して参ります。皆様からのご意見・ご要望をお待ちしております。

協賛 (株)内田洋行 プラス(株) (株)学習研究社  
(株)誠文社

発行 社団法人 日本教材備品協会  
〒105-0001 東京都港区虎ノ門1-17-1 第5森ビル9F  
TEL. 03(3509)6898 FAX. 03(3504)1935  
URL <http://www.jema.or.jp>